

2026年度

# 入学試験問題

## 社 会

最初に、以下の注意事項をよく読んでください。

1. 問題冊子は監督者の指示があるまで開いてはいけません。
2. 監督者の指示により、最初に問題冊子の表紙と解答用紙の、指定されたらんに受験番号と氏名を記入してください。
3. 試験問題の内容に関する質問には応じません。それ以外の用事があるときは手をあげてください。
4. 受験中気分が悪くなったときは、監督者に申し出てください。
5. 解答用紙は持ち帰らないでください。

氏名		受験 番号	7			
----	--	----------	---	--	--	--

1 次の会話文を読み、後の各問いについて、解答番号 1～13 に解答しなさい。

ミドリ 「最近<sup>こうとう</sup>はコメの価格が高騰していることがニュースによく出てくるね。」

アサヒ 「お父さんとスーパーに買い物に行ったときに、『今までは、① 5 kg 2500 円くらいで買えたのになあ。』とため息をついていたよ。」

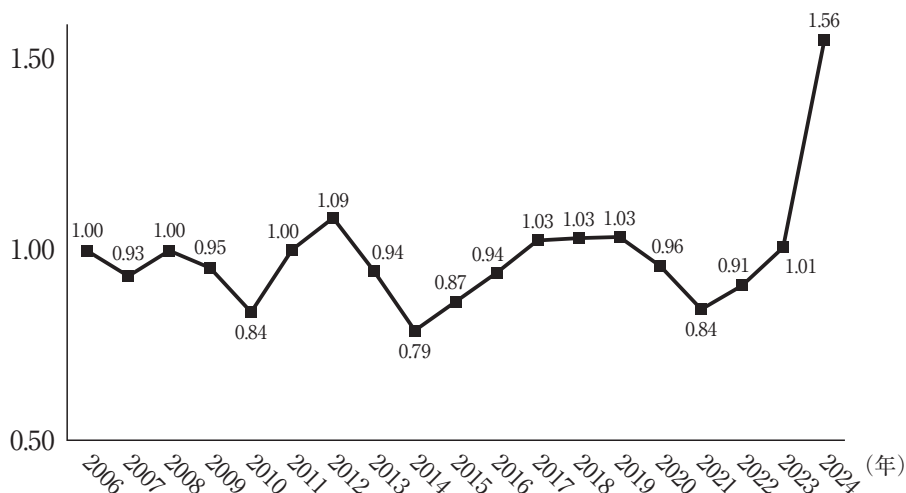
ミドリ 「なぜ急にコメの価格が高騰してしまったのか疑問に思って、地域の図書館のデータベースを使って、② 過去の新聞記事を調べてみたよ。」

アサヒ 「稲作をはじめとして③ 日本の農業に携<sup>たずさ</sup>わる人々の高<sup>こうれい</sup>齢化は全国的に問題になっているね。④ 日本は世界のなかでも少子高齢化が進んでいる国で、これに対応するための⑤ まちづくりも多くの地方自治体で考えられているみたい。」

ミドリ 「そうだね。コメについては、最近、<sup>びちく</sup>備蓄米のことがニュースでよく取り上げられているけれど、アメリカ合衆国などから輸入されたものもスーパーで見えるようになったよね。アメリカ合衆国といえば、第 2 次トランプ政権のなかで各国への関税が引き上げられていることも話題だね。7 月には、⑥ 日本の主要輸出品である自動車に対しては 25 % かけられることが一時報道されていたね。なぜこんなに関税を高く設定するのかね。」

アサヒ 「 ことが目的みたいだよ。アメリカ合衆国にとっての最大の貿易相手国であり、世界最大の輸出額を誇る国が  ということもあって、⑦ これからの貿易のすがたがどう変わっていくのか、注目していかなければいけないね。」

問 1 下線部①について、次の図 1 は、2006 年を 1.00 としたときのコメの価格の推移<sup>注 1)</sup>を示したものです。これについて説明した下の文 X・Y の正誤の組み合わせとして正しいものを下の 1～4 から 1 つ選び、解答番号 1 に番号で答えなさい。



令和 7 年農林水産省「米をめぐる状況について」より作成。

図 1

注 1) 2006 年の価格を基準とし、その時々<sup>ひかく</sup>のコメの価格を比較計算した値で、1.00 より大きければ 2006 年より価格が高く、小さければ価格が安いことを表します。

X. 2023年の価格が5kgあたり2500円だとすると、2024年では5kgあたり約4500円である。

Y. 2006年の価格を下回った年は2007～2024年の18年間のうち半分以上である。

1. X:正 Y:正    2. X:正 Y:誤    3. X:誤 Y:正    4. X:誤 Y:誤

問2 下線部②について、ミドリさんはコメをめぐる状況について様々な新聞記事を調べ、わかったことを4つ書き出しました。これらを時代順に並べたときに3番目にくるものを、1～4から1つ選び、**解答番号2**に番号で答えなさい。

1. 南海トラフ地震臨時情報などをきっかけに、各地でコメの品切れ状態が続いた
2. コメを国民に安定供給するために、政府が生産者米価と消費者米価を決める制度が始まった
3. コメ余りを防ぐために、主食用のコメの作付面積を抑える減反政策が始まった
4. コメの流通が自由化するようになったが、関税化することで輸入量を抑えるようにした

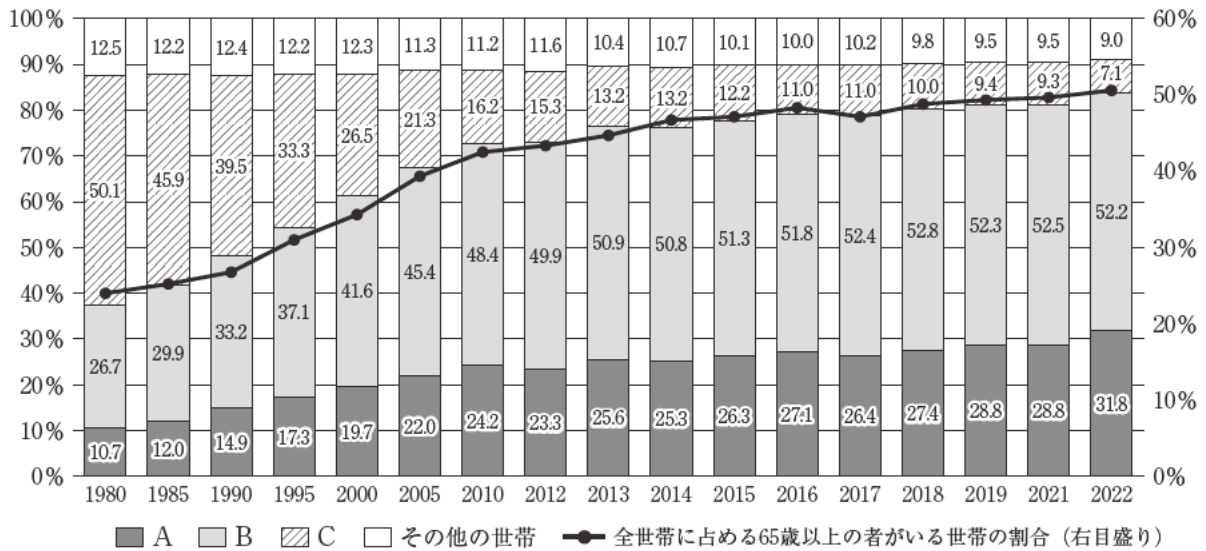
問3 下線部③に関連して、アサヒさんは『データブック・オブ・ザ・ワールド2025』に掲載されている2023年のデータを使用し、県別の農業の様子を調べて次の表1を作成しました。しかし、まとめた後にどのデータがどの県のものかメモすることを忘れてしまいました。表中のア～ウは、富山県、山梨県、鹿児島県のいずれかです。記号と県の組み合わせとして正しいものを下の1～6から1つ選び、**解答番号3**に番号で答えなさい。

表1

	耕地率 (%)	耕地に占める田の割合 (%)	農業産出額 (億円)
ア	13.6	95.2	568
イ	5.2	32.9	1,164
ウ	12.1	30.4	5,114
全国	11.5	54.3	90,142

	1	2	3	4	5	6
ア	富山県	富山県	山梨県	山梨県	鹿児島県	鹿児島県
イ	山梨県	鹿児島県	富山県	鹿児島県	富山県	山梨県
ウ	鹿児島県	山梨県	鹿児島県	富山県	山梨県	富山県

問4 下線部④に関連して、日本では少子高齢化が進むとともに、世帯の状況も変化してきています。65歳以上の者のいる世帯について見ると、2022（令和4）年時点で、世帯数は2,747万4千世帯と、全世帯（5,431万世帯）の50.6%を占めています。次の図2は、1980年から2022年の間における、65歳以上の者がいる世帯の内訳と、全世帯に占める65歳以上の者がいる世帯の割合を示したもので、図中のA～Cは、核家族世帯（夫婦のみの世帯、親と未婚の子のみの世帯、の合計）、三世代世帯、単独世帯を表しています。記号と世帯の組み合わせとして正しいものを下の1～6から1つ選び、解答番号4に番号で答えなさい。



内閣府「令和6年版高齢社会白書」より作成。

図2

	1	2	3	4	5	6
A	核家族世帯	核家族世帯	三世代世帯	三世代世帯	単独世帯	単独世帯
B	三世代世帯	単独世帯	核家族世帯	単独世帯	核家族世帯	三世代世帯
C	単独世帯	三世代世帯	単独世帯	核家族世帯	三世代世帯	核家族世帯

問5 下線部⑤に関連して、SDGsのゴールの一つには「住み続けられる街づくりを」があります。そのなかの交通関連のターゲットをみると「すべての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する」とあり、これは「公共交通機関へ容易にアクセスできる人口の割合（性別、年齢、障害者別）」で評価する、としています。これに関連して後の各問いに答えなさい。

- (1) 次の表2は、山形県、茨城県、神奈川県、沖縄県における、自動車保有台数をはじめとしたデータを示したものです。山形県と神奈川県にあてはまるものを、表中の1～4からそれぞれ選び、山形県は解答番号5、神奈川県は解答番号6に番号で答えなさい。

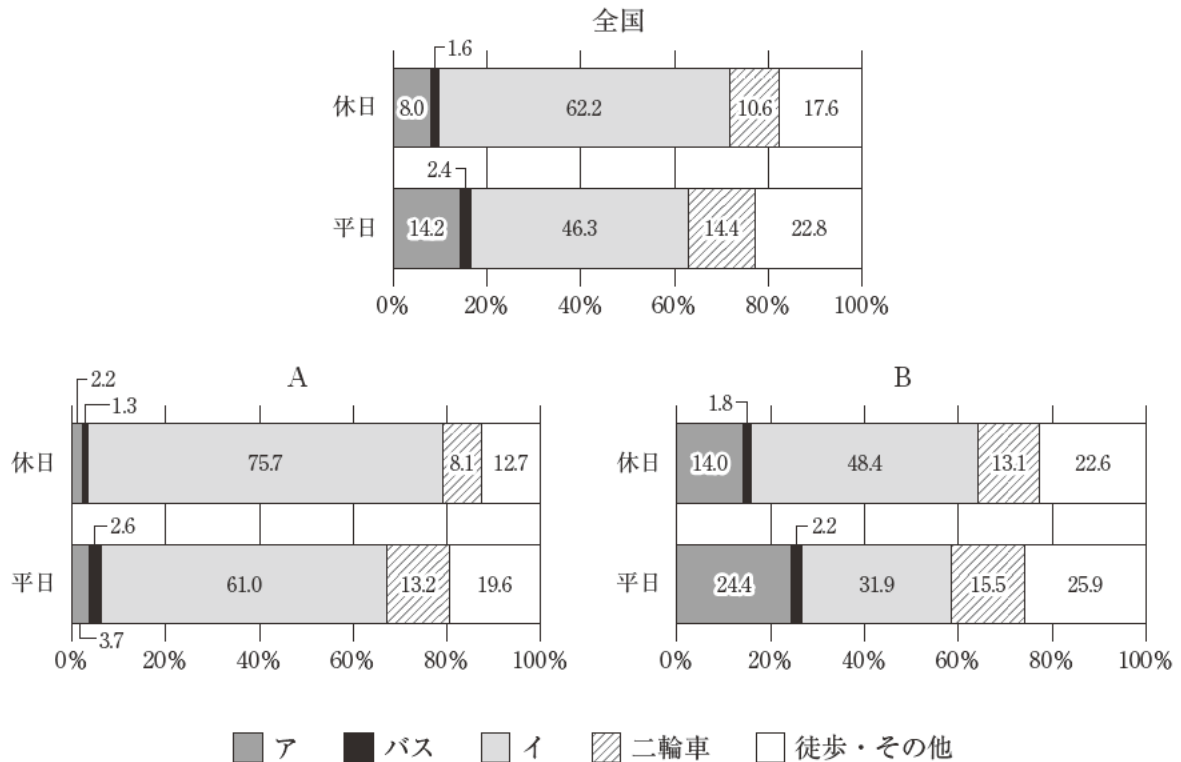
表2

県	100人あたり自動車保有台数 (台, 2022年)	しゅくはく 宿泊業の売上高 (百万円, 2020年)	製造品出荷額1位の品目 (2021年)
1	70.3	43,318	化学
2	33.2	176,343	輸送用機械
3	61.0	118,446	食料品
4	66.3	42,165	電子部品

『データで見る県勢2024年版』より作成。

- (2) 次の図3は、全国、三大都市圏、地方都市圏における平日と休日の代表交通手段<sup>注2)</sup>分担率を示したものであり、これによって人々の平日と休日における移動手段の特徴が見えてきます。図中のAとBは三大都市圏、地方都市圏のいずれか、アとイは自動車と鉄道のいずれかです。三大都市圏とイの組み合わせとして正しいものを、下の1～4から1つ選び、解答番号7に番号で答えなさい。

注2) ある地点から他のある地点へと人が移動する際に、最も主要であるといえる交通手段のこと。



国土交通省「令和3年度全国都市交通特性調査結果(速報版)」より作成。

図3

	1	2	3	4
三大都市圏	A	A	B	B
イ	自動車	鉄道	自動車	鉄道

(3) アサヒさんは、自動車への依存を少なくするような都市のかたちや交通の仕組みづくりを考えてみました。自動車以外の交通手段へ人々を促すためのプランとして適切でないものを次の1～4から1つ選び、解答番号8に番号で答えなさい。

1. 郊外住宅地などと駅とを結ぶ路面電車を整備する
2. 車両用の青信号の点灯時間を長くして通行できる量を増やす
3. 自動車のナンバープレートの数字で使用できる日を制限する
4. 交通渋滞が激しい地区での自動車利用に対して課金をする

問6 下線部⑥に関連して、ミドリさんは日本の輸入品についても調べました。次の表3は、日本のおもな輸入品の輸入額・輸入相手国（2023年）を示したものです。これについて後の各問いに答えなさい。

表3

品目	輸入額 (億円)	輸入相手国および金額による割合 (%)				
		1位	2位	3位	4位	5位
ア	4,105	アメリカ合衆国 41.8	X 41.2	カナダ 6.8	ニュージーランド 5.2	メキシコ 3.1
イ	58,613	X 64.9	インドネシア 14.2	カナダ 8.2	アメリカ合衆国 7.2	ロシア 1.9
ウ	35,413	Y 50.8	ベトナム 16.9	バングラデシュ 5.1	ミャンマー 4.9	カンボジア 4.5

【データブック・オブ・ザ・ワールド2025】より作成。

(1) 表中のア～ウは、衣類、牛肉、石炭のいずれかを示しています。記号と品目の組み合わせとして正しいものを、次の1～6から1つ選び、解答番号9に番号で答えなさい。

	1	2	3	4	5	6
ア	衣類	衣類	牛肉	牛肉	石炭	石炭
イ	牛肉	石炭	衣類	石炭	衣類	牛肉
ウ	石炭	牛肉	石炭	衣類	牛肉	衣類

(2) 表中のXとYにあてはまる国の組み合わせとして正しいものを、次の1～4から1つ選び、解答番号10に番号で答えなさい。

	1	2	3	4
X	オーストラリア	オーストラリア	ブラジル	ブラジル
Y	韓国	中国	韓国	中国

問7 文章中の  にあてはまる次の文中の下線部X・Yの正誤の組合せとして適切なものを、下の1～4から1つ選び、**解答番号11**に番号で答えなさい。

X製造業をはじめとした自国の産業を守り、他国との巨額のY貿易赤字を解消する

1. X：正 Y：正    2. X：正 Y：誤    3. X：誤 Y：正    4. X：誤 Y：誤

問8 文章中の  にあてはまる国名を、**解答番号12**に答えなさい。

問9 下線部⑦に関連して、特定の国や地域と連携<sup>れんけい</sup>して関税を低くする（もしくは、なくす）こと、モノやヒト・カネの移動、技術協力などを自由に行えるようにする仕組みをEPA（経済連携協定）といいます。環太平洋地域での締結<sup>ていけつ</sup>を目指してきたEPAは「協定」と呼ばれますが、2017年の第1次トランプ政権で離脱を表明したため、2018年にはアメリカ合衆国を除いた11か国によって、「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定<sup>ほうかつ</sup>」が締結、発効されました。空らんにあてはまる語句を、**解答番号13**にアルファベット3字で答えなさい。

2 日本列島における人びとの暮らしに関する後の各問いについて、**解答番号 14～28** に正しく答えなさい。(引用した資料には省略したり、表記を改めたりしたところがある)

問1 日本列島でくらす人びとが文字をもたなかった時代の歴史について、後の各問いに答えなさい。

(1) 人類が日本列島に渡ってきたのは、今からおよそ3万8000年前と考えられています。その後、今から約1万6000年前になると土器が用いられるようになり、人びとの暮らしは大きく変化していきます。次の図1中のA・Bから土器を用いる以前の人びとの暮らしに関する遺跡を選び、その遺跡について説明した文C・Dとの組み合わせとして最も適当なものを次の1～4から1つ選び、**解答番号 14** に番号で答えなさい。

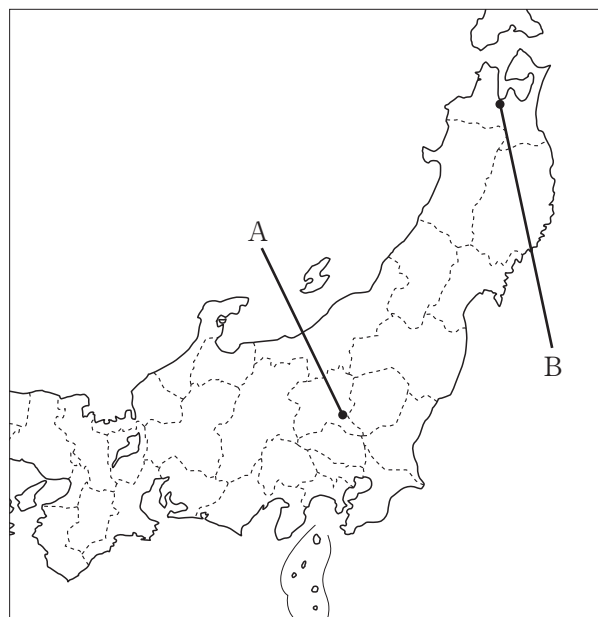


図1

C. 温暖な時代だった当時は海岸近くに営まれた集落で、<sup>たてあな</sup> 竪穴住居あとや、地面に穴を

掘って柱を立てた大型建物のあとと考えられる穴が発見され、北海道産の石器の原料も見つかった。

D. 関東地方に広く分布する火山灰などによってできた土<sup>どじょう</sup> 壌で、相沢忠洋が打製石器を発見し、これはその後、この時代の本格的な研究が進むきっかけとなった。

1. A・C    2. A・D    3. B・C    4. B・D

(2) 紀元前8世紀ころ、朝鮮半島に近い九州北部ではじまった水田による米づくりは、日本列島の人びとの暮らしに大きな<sup>えいきょう</sup> 影響<sup>あた</sup> を与えます。このことについて説明した文中の空らん【 A 】・【 B 】にあてはまる文と語句の組み合わせとして最も適当なものを下の1～4から1つ選び、**解答番号 15** に番号で答えなさい。

水田による米づくりなどの農耕が広がると、集落の人びとは役割を分担するようになり、また生産したものも余るようになったため、農作業などの労働をせずに【 A 】が生まれた。そうした人の中には、近くの集落をまとめてクニ(小国)の王になる者もいた。各地のクニの王やその一族は、その後「<sup>こうぞく</sup> 豪族」とよばれ、広い地域でまとまって政治を行う連合としてヤマト政権をつくり、共通の考えにもとづいて【 B 】をつくるようになっていった。

1. 【 A 】 売買やゆずり渡しの対象として物のように取引された<sup>どれい</sup> 奴隷    【 B 】 <sup>どうたく</sup> 銅鐸  
 2. 【 A 】 売買やゆずり渡しの対象として物のように取引された<sup>どれい</sup> 奴隷    【 B 】 <sup>こふん</sup> 古墳  
 3. 【 A 】 集落の代表として人びとをまとめる役割を果たす指導者    【 B 】 銅鐸  
 4. 【 A 】 集落の代表として人びとをまとめる役割を果たす指導者    【 B 】 古墳

問2 律令国家が成立すると、人びとの暮らしも律令によって定まります。このことについて、後の各問いに答えなさい。

- (1) 次の図2は、奈良時代の貴族の食事を、平城京あとなどから出土した木簡の内容をもとに復元したものです。図について説明した文中の空らん【 C 】・【 D 】にあてはまる文と語句を、空らん【 C 】にあてはまる文は解答番号16に、空らん【 D 】にあてはまる語句は解答番号17にそれぞれ答えなさい。

著作物利用のため本文は非公開とします

「あわび (焼鰻)」「えび (焼海老)」「たこ (干蛸)」「かき (生加岐)」や塩が、平城京という【 C 】場所に立地するにもかかわらず、そこに住む貴族の食事として出されている。これらの産物は、律令によって定められた税である【 D 】として各地で集められ、国司の責任によって都に運ばれたものだった。貴族はこれらを給食として提供されて食べていた。

- (2) 律令にもとづく政治は、人びとの暮らしにどのような影響を与えていたのでしょうか。律令のきまりにもとづいて作成された<sup>こせき</sup>戸籍をみると、これを推測することができます。次の表1は、<sup>すおうのくに</sup>周防国（現在の山口県）のある地域の男女別・年齢階層別の人数の内訳で、908年の戸籍に記された名前や年齢をもとに作成したものです。表について説明した文中の空らん【 E 】・【 F 】・【 G 】にあてはまる文と語句の組み合わせとして最も適当なものを下の1～4から1つ選び、解答番号18に番号で答えなさい。

表1 (人)

	男	女
66歳以上	15	88
17～65歳	67	147
16歳以下	4	0
計	86	235

浜島書店『新詳日本史』より作成。

この戸籍をみると、あきらかに不自然な点が見られる。男女ともに16歳以下の子どもが<sup>きよくたん</sup>極端に少なく、また【 E 】ことがわかる。こうした戸籍が作成された背景としては、【 F 】にも与えられる口分田を確保するために【 F 】が多くいるといつわり、【 G 】が少ないといつわることで【 G 】のみに課される税の負担<sup>のが</sup>を逃れようとするためだったと考えられる。

1. 【 E 】女性全体に占める66歳以上の女性の割合よりも、男性全体に占める66歳以上の男性の割合の方が高い 【 F 】女性 【 G 】男性
2. 【 E 】女性全体に占める66歳以上の女性の割合よりも、男性全体に占める66歳以上の男性の割合の方が高い 【 F 】男性 【 G 】女性
3. 【 E 】人数全体に占める17～65歳の男性の割合よりも、人数全体に占める17～65歳の女性の割合の方が高い 【 F 】女性 【 G 】男性
4. 【 E 】人数全体に占める17～65歳の男性の割合よりも、人数全体に占める17～65歳の女性の割合の方が高い 【 F 】男性 【 G 】女性

問3 <sup>しょうえん</sup>荘園のしくみが日本列島に広がっていくと、人びとのくらしも変化していきます。このことについて、後の各問いに答えなさい。

- (1) 次の資料1は、鎌倉幕府に関する出来事を年表にまとめたものです。資料1も参考にし、<sup>ご</sup>御成敗式目制定について述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして最も適当なものを下の1～4から1つ選び、解答番号19に番号で答えなさい。

#### 資料1

- 1219年 源頼朝の子で、鎌倉幕府3代将軍であった源実朝が暗殺される。源頼朝との血縁があり、<sup>せつしょう</sup>摂政・関白を務めた人物を父に持つ藤原頼経を将軍の<sup>こうけい</sup>後継者にむかえる。
- 1221年 承久の乱
- 1226年 藤原頼経が将軍となる。
- 1230年 大規模な<sup>ききん</sup>飢饉がはじまる。
- 1232年 御成敗式目制定
- 1244年 藤原頼経を将軍から退かせ、子の藤原頼嗣<sup>よりつぐ</sup>を将軍とする。
- 1252年 藤原頼嗣を将軍から退かせ、天皇の子である宗尊親王<sup>むねたか</sup>を将軍とする。以降、鎌倉幕府滅亡まで将軍は皇族が務める。
- 1333年 鎌倉幕府滅亡。将軍の守邦親王<sup>もりくに</sup>は将軍を退いて出家する。

X. 承久の乱後、土地をめぐる地頭と荘園領主との間の<sup>ふんそう</sup>紛争などが増加したこともあって、裁判を公平に裁くための基準として制定した。

Y. 飢饉によって社会が混乱し、幕府にも徳のある善い政治が求められるなか制定されたもので、これ以降、<sup>ちやうてい</sup>朝廷が定めた律令などのきまりは効力を失った。

1. X:正 Y:正    2. X:正 Y:誤    3. X:誤 Y:正    4. X:誤 Y:誤

- (2) 源頼朝の死後、鎌倉幕府は執権しっけんとなった北条氏が政治を主導しますが、北条氏は将軍にはなりません。その理由として考えられることについて説明した文中の空らん【 H 】にあてはまる語句を、解答番号 20 に 5～10 字で答えなさい。

資料 1 を参考に源氏の血筋がとだえてから将軍になった人を見ると、北条氏のような地方役人出身の家がらでは将軍になるのはむずかしく、将軍になるためには【 H 】が必要だったと考えられる。

- (3) 次の図 3 は、荘園が広がったことなどによって、ものが運ばれるしくみがどのように変化していったかを示したものです。図 3 中の空らん【 I 】・【 J 】にあてはまる語句を、空らん【 I 】は解答番号 21 に、空らん【 J 】は解答番号 22 にそれぞれ答えなさい。

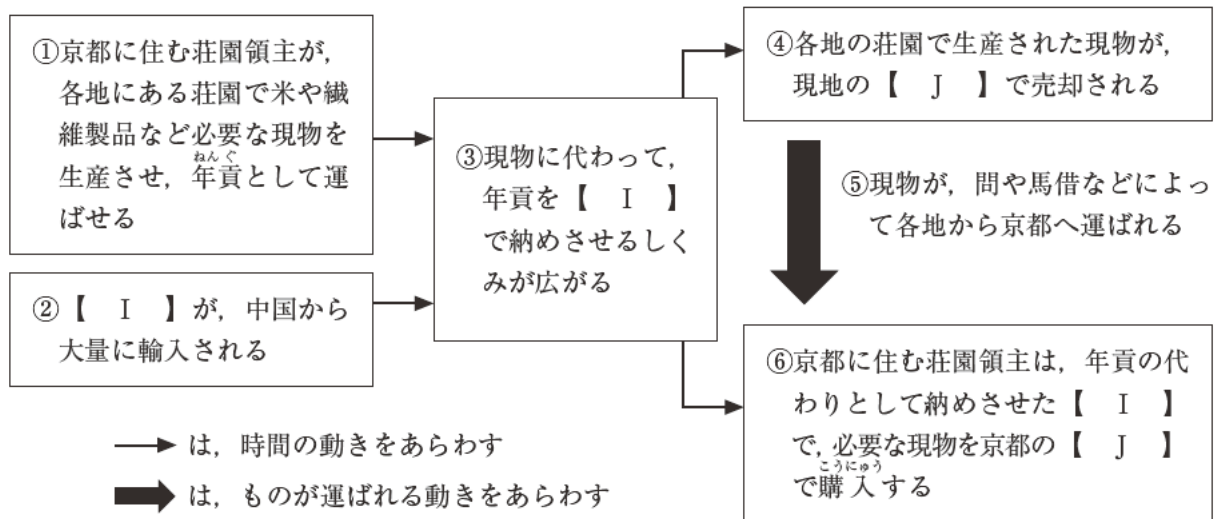


図 3

問 4 江戸時代になると、貿易がきびしく統制されるようになっていったこともあって人びとの暮らしを変化させます。このことについて、次の各問いに答えなさい。

- (1) 安土桃山時代から江戸時代にかけての貿易について述べた文 X～Z について、古いものから年代順に正しく配列したものを下の 1～6 から 1 つ選び、解答番号 23 に番号で答えなさい。

X. それまで禁止していた洋書の輸入について、制限をゆるめた。

Y. 平戸にあったオランダの商館を、長崎の出島に移した。

Z. 大名や商人に海外に渡ることを認める朱印状しゅいんじょうを与え、貿易をすすめた。

1. X—Y—Z    2. X—Z—Y    3. Y—X—Z

4. Y—Z—X    5. Z—X—Y    6. Z—Y—X

- (2) 次の表 2 は、鎖国前きこくぜんと開国後の日本のおもな輸出入品の品目を示したものです。表中や表について説明した文中の【 K 】・【 L 】にあてはまる語句と文の組み合わせとして最も適当なものを下の 1～4 から 1 つ選び、解答番号 24 に番号で答えなさい。

表 2

	鎖国前	開国後
輸入品	【 K 】・砂糖など	毛織物・武器など
輸出品	銀・銅など	【 K 】・茶など

鎖国後、鉱山での産出量が減少したこともあって、幕府は輸入が増加して銀が海外に流出することをおさえる必要が生じた。三都をはじめとする都市が発達して消費がさかんになると、もともと中国などからの輸入品だった【 K 】を求める人びとも増加した。しかし【 L 】こともあって、北関東などで養蚕ようさんがさかんになって国内生産が拡大し、開国後には【 K 】は代表的な輸出品となった。

1. 【 K 】生糸 【 L 】幕府が貿易を制限したため輸入たよに頼ることができなかった
2. 【 K 】生糸 【 L 】幕府が財政を立て直すため倹約けんやくを命じてぜいたく品の売買を禁止した
3. 【 K 】木綿 【 L 】幕府が貿易を制限したため輸入に頼ることができなかった
4. 【 K 】木綿 【 L 】幕府が財政を立て直すため倹約を命じてぜいたく品の売買を禁止した

- (3) 寒冷な気候が続いたこともあって、江戸時代は大規模な飢饉がたびたび起こり、人びとの暮らしに大きな影響を与えました。そうした飢饉に対応して行われた幕府の政治について述べた文 X・Y の正誤の組み合わせとして最も適当なものを下の 1～4 から 1 つ選び、**解答番号 25** に番号で答えなさい。

X. 天明の飢饉きょうほうの後、享保の改革を進めた徳川吉宗は、青木昆陽こんようにサツマイモの栽培方法を研究させ、各地にサツマイモの栽培をすすめた。

Y. 天保の飢饉の後、天保の改革を進めた水野忠邦は、飢饉で荒れた農村を立て直すため、江戸にやってきた農民を村に帰らせる人返しの法を出した。

1. X：正 Y：正    2. X：正 Y：誤    3. X：誤 Y：正    4. X：誤 Y：誤

- 問 5 明治時代以降、近代化が進むなかで、人びとの暮らしは大きく変化していきます。このことについて、次の各問いに答えなさい。

- (1) 明治時代以降に取り入れられたり、定着したりしたものやしくみについて述べた文として適当でないものを次の 1～4 から 1 つ選び、**解答番号 26** に番号で答えなさい。

1. 明治時代には、新橋～横浜間をはじめ、鉄道が各地にしかれた。
2. 大正時代にはラジオ放送が始まり、人びとに情報や娯楽などを提供した。
3. 昭和時代には東名高速道路が開通するなど、高速道路網の整備が進められた。
4. 平成時代には大学進学者が増加したこともあって、新聞の発行部数が増加し続けた。

- (2) 戦争は、人びとの暮らしを大きく変化させます。1914 年にはじまった第一次世界大戦のさなか、日本では米騒動そうどうが起こります。このことについて説明した文中の空らん【 M 】・【 N 】にあてはまる語句と文の組み合わせとして最も適当なものを下の 1～4 から 1 つ選び、**解答番号 27** に番号で答えなさい。

政府は軍隊を出動させて米騒動をはずめたが、国民の批判の高まりもあって内閣は総辞職し、代わりに立憲政友会の【 M 】が内閣総理大臣に任命され、外務大臣・陸軍大臣・海軍大臣を除く大臣が政党の党員である本格的な政党内閣を組織した。こうした経緯<sup>けい</sup>もあって政府は、植民地であった朝鮮や台湾<sup>たいわん</sup>での米の生産を増やし日本本土に運ぶようつとめ、【 N 】ようにした。また、日本本土での人びとの好みに合うように、朝鮮や台湾で生産される米の品種改良なども進めた。

1. 【 M 】原敬      【 N 】地主から土地を買い上げ、安い値段で小作人に売り渡す
  2. 【 M 】原敬      【 N 】米不足による急な値上がりを防ぎ、米の値段を安定させる
  3. 【 M 】犬養毅<sup>つよし</sup>      【 N 】地主から土地を買い上げ、安い値段で小作人に売り渡す
  4. 【 M 】犬養毅      【 N 】米不足による急な値上がりを防ぎ、米の値段を安定させる
- (3) 次の資料2は、障がいをもった子どもが戦時下、どのように過ごすことになったかを紹介する活動をしている人物についての新聞記事です。次の文X・Yについて、資料の内容に沿うものの組み合わせとして最も適当なものを下の1～4から1つ選び、解答番号28に番号で答えなさい。

#### 資料2

著作物利用のため非公開とします

- X. 資料2で紹介されている人物は、もともと学校の教員で、本人が子どもの頃に自ら実際に体験したことをもとに紙芝居を制作したという。
- Y. 資料2にみられるように、戦時下では「役に立つ」「役に立たない」という基準で人びとが選抜され、「役に立たない」とされた人びとが差別されることがあった。
1. X・Yともに沿う
  2. Xのみ沿う
  3. Yのみ沿う
  4. X・Yともに沿わない

3 選挙に関する次の文を読み、後の各問いについて解答番号 29～38 に解答しなさい。

日本では、国や地域の代表者を決めるために選挙が行われます。私たちの生活や社会をよくするための法律・条例や予算を決める代表者を選ぶしくみです。選挙で多くの議席を<sup>かくとく</sup>獲得し、国会で多数を占める政党によって①内閣は組閣されますが、連立内閣になることもあります。

表 1

実施年月	選挙	主な話題
2021年10月	第49回衆議院議員総選挙	コロナ対策, 経済回復, 野党共闘の可否など
2022年7月	第26回参議院議員通常選挙	コロナ対策, 物価高対策, ②憲法改正など
2024年6月	東京③都知事選挙	少子化対策, 教育支援, 防災など
2024年10月	第50回衆議院議員総選挙	政治とカネ, 物価高対策, ④年金などの社会保障, 地方創生など
2025年7月	⑤第27回参議院議員通常選挙	⑥物価高対策, ⑦防衛費, 若者の政治参加など

上の表1は、過去の選挙で主な話題になったことをまとめたものです。表を見ても分かるように、過去の選挙は、当時の時代背景や社会情勢に強い影響を受けてきました。私たちの暮らしに関わる多くのことが議会で決まります。みなさんが表にあるような話題に対して、どのような考えを持っているのか、⑧みなさんの意思の代弁者を議会に送る大切なしくみが選挙なのです。一票を通して自分の意思を反映させ、議会に届け、より良い未来をつくっていきましょう。

問1 下線部①について、内閣のしくみや仕事に関して述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の1～4から1つ選び、解答番号 29 に番号で答えなさい。

X. 内閣総理大臣は、国会議員の中から国会が指名し、天皇が任命する。

Y. 内閣は、裁判官の<sup>ひめん</sup>罷免や、天皇の<sup>こうい</sup>国事行為に対して助言と承認を行う。

1. X : 正 Y : 正    2. X : 正 Y : 誤    3. X : 誤 Y : 正    4. X : 誤 Y : 誤

問2 下線部②について、次の各問いに答えなさい。

(1) 日本国憲法について述べた文A～Dのうち、正しい文はいくつありますか。下の1～4から1つ選び、解答番号 30 に番号で答えなさい。

A. 基本的人権は、「<sup>おか</sup>侵すことのできない永久の権利」であると明記されている。

B. 平和主義をとっているが、自衛隊は、必要最小限度の実力と明記されている。

C. だれもが人間らしい生活をする権利として社会権が明記されている。

D. 天皇は国事行為を行い、国の政治に関する権限はないことが明記されている。

1. 1つ    2. 2つ    3. 3つ    4. すべて正しい

- (2) 憲法の改正について述べた次の資料の空らん【 A 】～【 C 】に入る言葉の組み合わせとして正しいものを下の1～4から1つ選び、**解答番号 31**に番号で答えなさい。

日本国憲法 第96条

- 1 この憲法の改正は、各議院の総議員の【 A 】の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行われる投票において、その【 B 】の賛成を必要とする。
- 2 憲法改正について前項の承認を経たときは、【 C 】は、国民の名で、この憲法と一体を成すものとして、直ちにこれを公布する。

1. A：過半数                      B：三分の二以上              C：内閣総理大臣  
2. A：過半数                      B：三分の二以上              C：天皇  
3. A：三分の二以上              B：過半数                      C：内閣総理大臣  
4. A：三分の二以上              B：過半数                      C：天皇

- 問3 下線部③について、都知事は地方公共団体の首長にあたります。地方公共団体に関して述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の1～4から1つ選び、**解答番号 32**に番号で答えなさい。

X. 都道府県知事の任期は6年で、満30歳以上の人が立候補することができる。

Y. 地方公共団体の住民は、有権者数の50分の1以上の署名を首長に提出すれば、条例の制定を請求することができる。

1. X：正 Y：正      2. X：正 Y：誤      3. X：誤 Y：正      4. X：誤 Y：誤

- 問4 下線部④について、日本の社会保障制度は社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生の4つを柱としています。4つの柱の内容A～Dの中から社会保険と公的扶助の内容を選んで、その組み合わせとして正しいものを下の1～4から1つ選び、**解答番号 33**に番号で答えなさい。

A. 国民から保険料を集めて、必要な時にお金を支給して、国民の生活の安定を図る。

B. 保健所が中心となって、病気の予防や健康管理を行う。

C. 生活保護ともいわれ、生活が苦しい人に対して、生活費や医療費などを支給する。

D. 社会的に弱い立場の人が能力を発揮できるようにサービスを提供する。

1. 社会保険：A      公的扶助：C      2. 社会保険：A      公的扶助：D  
3. 社会保険：B      公的扶助：C      4. 社会保険：B      公的扶助：D

- 問5 下線部⑤について、2025年の第27回参議院議員通常選挙についての次の文を読んで、空らん【 D 】にあてはまる数字を**解答番号 34**に算用数字で、【 E 】にあてはまる言葉を**解答番号 35**に漢字3字でそれぞれ答えなさい。

2025年の第27回参議院議員通常選挙では、本来の改選定数と、さらには東京選挙区で非改選の欠員1議席の補充も行われたため、合計【 D 】議席が争われました。最終的な投票率は「58.51%」になり、2022年の第26回参議院議員通常選挙の「52.05%」を上回る結果となりました。これは、仕事や旅行などの予定がある場合に投票日より前に投票ができる【 E 】投票の制度を利用した人が増えたことが要因の一つとなりました。

問6 下線部⑥について、日本では近年、食べ物や日用品などの値段が上がっています。そのため、2025年の第27回参議院議員通常選挙では、政党・政治団体・立候補者が私たちの家計を助けるための対策として、所得税や消費税、ガソリン税などの税率の変更を挙げました。これに関連して、私たちが納める税には直接税と間接税があります。間接税にあたるものを次の1～4から1つ選び、**解答番号36**に番号で答えなさい。

1. 所得税    2. 法人税    3. 自動車税    4. 酒税

問7 下線部⑦に関連して、日本の国家予算は3年連続で110兆円を超え、2025年度は2023年度の114兆3800億円を上回って過去最大となりました。次の表2は、2020年から2025年の歳出の当初予算案における社会保障費、公共事業費、地方交付税交付金、防衛関係費の割合をまとめたものです。この中で防衛関係費にあたるものを表中の1～4から1つ選び、**解答番号37**に番号で答えなさい。

表2 (％)

年度	1	2	3	4
2020	34.9	5.2	15.4	6.7
2021	33.6	5.0	15.0	5.7
2022	33.7	5.0	14.8	5.6
2023	32.3	5.9	14.3	5.3
2024	33.5	7.0	15.8	5.4
2025	33.2	7.5	16.4	5.3

財務省 HP より作成。

問8 下線部⑧について、2015年6月の公職選挙法の改正により、選挙権を持つ年齢がこれまでの「20歳」から「18歳」に引き下げられました。みなさんもあと6年ほどで選挙権を持つことになります。近年、若者に政治への関心を持ってもらうために、SNSを使用する政党や候補者が増えてきました。SNSを通して選挙の情報を受け取る際に私たちが注意すべきことについて述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の1～4から1つ選び、**解答番号38**に番号で答えなさい。

X. SNSで得た情報が、他のメディアではどのように伝えているのか、複数の情報源で見比べる必要がある。

Y. SNSで得た情報は、一部が切り取られ、異なる情報と結び付けられている可能性があるため、元の情報をたどる必要がある。

1. X：正 Y：正    2. X：正 Y：誤    3. X：誤 Y：正    4. X：誤 Y：誤